

第2回分子輸送システム研究会シンポジウム

分子輸送の未来へ、扉をひらく。

学術変革領域研究(B)
細胞内シャトル

2026 11月25日 (水) 13:00-17:30

参加無料 | 事前登録制

登録締切 10月30日 (金)

会場：東京科学大学湯島キャンパス M&Dタワー 4階 アクティブラーニング教室

受付：12:30-13:00

生命の輸送機構から、分子を運ぶ材料設計、医薬実装まで。
分野を超えて知と技術を持ち寄り、

「分子輸送」の新たな研究領域を、ともに創りませんか？

● 参加者によるフラッシュトーク・交流イベントも予定

参加登録はこちら



読み取り / クリック

PROGRAM (時間・内容は変更の可能性があります)

13:00-13:10	開会挨拶：分子輸送システムと細胞内シャトル 持田 祐希 分子輸送システム研究会・幹事 / 「細胞内シャトル」領域代表
13:10-13:30	医薬モダリティを治療へつなぐ生体内分子輸送システム 持田 祐希 東京科学大学 総合研究院 難治疾患研究所・講師 / 川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター・副主任研究員
13:30-13:50	「届ける」機能を創る—AIとシミュレーションによるclosed-loop分子設計 林 周斗 東京科学大学 総合研究院 難治疾患研究所・准教授
13:50-14:10	ペプチドを基盤とした分子輸送システムの構築 横尾 英知 国立医薬品食品衛生研究所 有機化学部・室長
14:10-14:40	フラッシュトーク 参加者による発表
14:40-15:00	休憩・交流
15:00-15:30	【特別講演】生体内の構造に基づくSBDD 上村 みどり CBI研究機構 量子構造生命科学研究所・所長
15:30-16:00	【特別講演】オルガノイドと臓器チップを用いた人体模倣システム—分子輸送のヒト予測を目指して 高山 和雄 東京科学大学 総合研究院 難治疾患研究所・教授
16:00-16:20	休憩・交流
16:20-16:40	プロテオミクスで設計する分子輸送システム 金尾 英佑 京都大学 大学院薬学研究科・助教
16:40-17:00	能動的因果探索に基づく小分子輸送システムの最適化 橘 椋 東京大学 大学院薬学系研究科・助教
17:00-17:20	生体が備える分子輸送システムとしての細胞外小胞—がん生物学から応用へ 吉岡 祐亮 東京医科大学 医学総合研究所 分子細胞治療研究部門・准教授
17:20-17:30	閉会挨拶 林 周斗・横尾 英知 分子輸送システム研究会・幹事 / 「細胞内シャトル」計画研究班代表

シンポジウム終了後

懇親会

18:30-20:30 (予定)

会費あり

主催：分子輸送システム研究会

共催：学術変革領域研究 (B)「細胞内シャトルによる分子輸送革命」
(公財) 川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター

お問い合わせ：molecular.transport.systems@gmail.com



研究会への入会



研究会のHP



細胞内シャトルのX

